Info Mart Corporation

プレスリリース

報道関係各位

2015年11月26日
株式会社インフォマート

「BtoBプラットフォーム」と「PCできる蔵」がシステム連携

～中堅・中小企業へシステム導入を促進、提供が実現～

株式会社インフォマート（東京都港区　代表取締役社長：村上勝照、以下「当社」）が提供する「BtoB（企業間電子商取引）プラットフォーム」は、株式会社トウサイ（東京都北区　代表取締役：角井直幸）が提供する「PCできる蔵」と、企業の売上処理や請求業務における生産性の向上を実現するため、システム連携を開始しました。今後も共同で、企業の利便性向上のための便利なソリューションを提供してまいります。

＜　提携の理由と概要　＞

インフォマートが提供する「BtoBプラットフォーム」は、日々の受発注や請求業務をWeb上で行えるシステムとして、現在、利用企業数は38,756社（※1）、事業所数は343,089社（※2）（2015年9月末現在）の企業様にご利用いただいております。

トウサイの「PCできる蔵」は、販売管理のコア機能をベースに、顧客ごとにインターフェイスを作りこんで提供しているオリジナルオーダーメイドソフトとして、納品実績が約1,000社を超えております。両社のシステムが連携することで、見積から請求業務までの情報がデータとして一元管理され、システム化、ペーパーレス化が実現します。

「BtoBプラットフォーム」で受注したデータを「PCできる蔵」に取り込み、出荷データを発送データとして取引先に送付、また請求データは「BtoBプラットフォーム」を通じて取引先に電子請求することが可能です。今後も両社の利用企業に連携を周知する他、建設業・製造業に向けたセミナーの開催や販促活動を実施してまいります。

（※1）「FOODS Info Mart」「BEAUTY Info Mart」「MEDICAL Info Mart」「BtoB電子請求書プラットフォーム」の利用企業数。
（※2）「BtoB電子請求書プラットフォーム」の無料ID利用企業を含む。

＜「BtoBプラットフォーム」について　＞

「BtoB電子請求書プラットフォーム」「ASP受発注システム」「ASP商談システム」「ASP規格書システム」の4つのサービスから成り立ち、企業間の紙で行われている商取引をWeb上で行えるシステム。「BtoBプラットフォーム」を利用することで、企業の生産性向上、時間短縮、コスト削減、ペーパーレス化・CO2削減を推進し、環境に貢献。

URL：　http://www.infomart.co.jp/products/index.asp

＜「PCできる蔵」について　＞

あらゆる業種の業務効率化をオーダーメイドソフトでサポート。自社開発による直接販売、直接サポートのため中間コストをカットし、無駄な機能は付けずに、業務に必要な機能を掘り下げて製作するため、日常の業務フローに沿った操作が可能。

URL：　http://www.tousai.co.jp/dekiruzou.html

【株式会社インフォマート（東証一部 証券コード 2492）】http://www.infomart.co.jp
所在地（東京本社）：東京都港区芝大門1-16-3　芝大門116ビル　　設立：1998年2月13日
【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】
管理本部　広報・IR室　矢内　TEL：03-5733-2360（直通）E-mail：a.yanai@infomart.co.jp